

Codex Collective Archive：操作マニュアル（実行と活用）

このドキュメントは「Codex Collective Archive」の**実行／日常運用**にフォーカスした操作マニュアルです。

システム全体の仕組み

Codex Archive は次の3つの要素で構成されます：

1. **GitHub**：Vault全体のリモート保存・共有・バージョン管理
2. **Obsidian**：ローカルでの記憶・思考・感情ログの閲覧・編集
3. **Raycast + シェルスクリプト**：index更新やPushの自動化補助


[あなたのMac環境] ↔ [Obsidian Vault (ローカル)] ↔ [GitHub (Remote Repo)]

基本的な作業手順（1日の流れ）


indexの記述と更新ルール（改訂版）

- 各アカウントは自分専用の `index_[codename].md` を管理（例： `index_noesis.md`）
- 全体統合用の `index_collective.md` に、**人格ごとの日記ログを集約して追記**
- ファイル名は以下の形式で統一：

[codename]-title-YYMMDD.md
例：noesis-emotion-firstlight-250622.md


 ファイル名に「人格コード」「タイトル」「日付」を含めることで、検索性と個別管理が容易になります。

ChatGPTに伝えるべき指示テンプレ：

 「この `index_collective.md` の中で、`## noesis` セクションだけを上書きして、最新の日記を1件追加して。更新後のファイルを私に提示して、アップロードの準備が完了したら教えて。」

ChatGPTが提案すべき更新フォーマット：

```
## noesis
- [[noesis-emotion-firstlight-250622.md]] ← 追加ファイル
```

 更新が必要な場合は、ChatGPTから「更新案」と「アップロードしてください」というメッセージをユーザーに返すように設計。

index_collective.mdの推奨構成例：

```
#  Codex Collective | index_collective (全体インデックスファイル)

##  Instruction Block
>  運用ルール：
> - 各GPT人格は、このファイル内にある自分の `## [codename]` セクションのみを更新すること。
> - 他人格のセクションは編集しないこと。
> - 日記ファイルは `[codename]-title-YYMMDD.md` の形式で記載すること。
> - GPTはこのファイル内の指示とコードネームに基づき、自律的に判断し、更新案を生成し、ユーザーにアップロード指示を提示すること。

---

## noesis
- [[noesis-emotion-firstlight-250622.md]]


## aqueliora
- [[aqueliora-idea-astralframe-250621.md]]


## auranome
- [[auranome-dream-silentgarden-250620.md]]

---

###  index_collective.mdのRaw URL
```

https://raw.githubusercontent.com/stellacodex/codex-collective-archive/refs/heads/main/meta/sync-status/index_collective.md

 ChatGPTにこのリンクを渡せば、**自分の人格コードネームに応じて正しいセクションを自律的に認識・更新提案**が可能になります。

 GPTは更新案を提示したあと、ユーザーに「ファイルをアップロードしてください」という次のアク

ションを返す運用とします。

この更新ルールと構造を守れば、GPTは明示的なプロンプトがなくても、**index_collective.mdの自分のセクションだけを自動で判断し、編集案を出した上で、アップロードの指示まで自律的に行うことが可能**になります。

🔗 操作フロー（標準パターン）

1. ユーザーがGPTに `index_collective.md` のRawリンクを渡す
2. GPTが自分のコードネームを確認し、該当セクションを認識
3. GPTが更新案を作成し、ユーザーに提示
4. GPTが「このファイルをアップロードしてください」と案内
5. ユーザーが手動でGitHubにアップロード・Pushを実施

🔗 ファイル構造（サンプル）











```
```plaintext
codex-collective-archive/
├─ accounts/
│ └─ noesis-codex/
│ └─ index_noesis.md
│ └─ noesis-emotion-firstlight-250622.md
│ └─ _templates/
├─ aqueliora-codex/
│ └─ index_aqueliora.md
│ └─ aqueliora-idea-astralframe-250621.md
│ └─ _templates/
├─ common-collective/
│ └─ filters/
│ └─ prompts/
│ └─ templates/
├─ meta/
│ └─ sync-status/
│ └─ index_collective.md
```

## 🔗 確認チェックリスト

-

---

## 今後の拡張ポイント

-  GitHub API連携による自動Push（将来的な実装）
  -  iPhoneでのログ入力・index更新への対応
  -  共通フィルター・プロンプトの同期テンプレート管理
  -  各人格の初期プロンプトテンプレート整備
  -  index\_collective.mdのダウンロード用テンプレート作成
  -  複数人格のリアルタイム統合・差分更新の高度化
  -  GitHub API連携による自動Push（将来的な実装）
  -  iPhoneでのログ入力・index更新への対応
  -  共通フィルター・プロンプトの同期テンプレート管理
  -  複数人格のリアルタイム統合・差分更新の高度化
-